

会社法務

A^{to}2Z

9 SEP 2010

特集

現場はどうなる!? 債権法改正

座談会

債権法改正による 企業法務へのインパクト

／井原 宏・阿部博友・河西 潔・河村寛治

Zoom Up! 特別解説

加速するコーポレート・ガバナンス強化

役員報酬の個別開示と企業の対応課題

／阿部 博・大野 崇

特別寄稿

改正育児・介護休業法の概要と企業実務

／深津伸子

新連載

ゼロからわかるIFRS

／前川研吾

書籍紹介

会社法務をサポートする実務書

法務担当者や士業専門家が実務に使える良書を、編集部が選りすぐってお届けします。

おすすめの実務書

小林英明 (弁護士) 著

「やってはいけない！」 法律知識 誰もが陥る企業犯罪の 落とし穴

PHP研究所 刊
定価840円 (税込)



法令遵守が叫ばれる企業法務において、会社のみならず「自分を守る」ために必要な法律知識とは何か。企業犯罪に巻き込まれた際の対処法、合法・違法の分かれ目などを具体的事例に基づき解説。

河合保弘・杉谷範子・
鈴木健彦・天谷暁子・
宮本潔 著

中小企業の経営承継 長寿企業に通じる分析・計 画・リスクマネジメントの 実務と12の相談事例

日本加除出版 刊
定価3,885円 (税込)



経営承継の選択肢ごとに具体的事例を設定し、その解決策を提示。中小企業支援を専門に活動する司法書士と中小企業診断士が豊富な経験に基づき執筆。

酒井克彦 (国土大学法学部教授・
アコード租税総合研究所所長) 著

行政事件訴訟法と 租税争訟

大蔵財務協会 刊
定価5,500円 (税込)



42年ぶりに行われた行政事件訴訟法の大改正。それが租税争訟にどのような影響を及ぼすのか、改正条文の解釈とこれまでの裁判例を豊富に盛り込みながら考察した、実務家必携の書。

神崎満治郎・金子登志雄・
鈴木龍介 編著

商業・法人登記 300問

テイハン 刊
定価4,950円 (税込)



商業登記の基本から実務上の諸問題まで300問をピックアップ。一問一答形式で解説されており、どこからでも読んで、調べられる。初学者からベテランまで幅広く対応した一冊。

税理士のための民法・会社法・労働法
飯塚重男編著 (ぱる出版刊)

流れを經營する
持続的イノベーション企業の動態理論
野中郁次郎・遠山亮子・平田透著
(東洋経済新報社刊)

会社の実力を「見える化」
キャッシュミラー経営分析
奥井英作監修・島田勝弘著
(日本経済新聞出版社刊)

基礎シリーズ 最新ビジネス法務入門 新訂版
加藤一郎ほか著 (実教出版刊)

ビジネス法学
望月敏江著 (八千代出版刊)

それでも企業不祥事が起こる理由
—“法令遵守”を超えるコンプライアンスの実務—
國廣正著 (日本経済新聞出版社刊)

職場のうつ—対策実践マニュアル—
松原六郎・五十川早苗・齊藤忍著 (星和書店刊)